



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月9日

上場会社名 ASTI株式会社
コード番号 6899 URL <https://www.asti.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 波多野 淳彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営本部総務部長 (氏名) 上野 敏宏

TEL 053-444-5111

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	50,499	22.9	1,719		1,768		1,105	
2022年3月期第3四半期	41,083	34.8	271		35		130	

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,696百万円 (403.0%) 2022年3月期第3四半期 337百万円 (92.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	353.56	
2022年3月期第3四半期	41.90	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	45,916	20,847	45.4
2022年3月期	42,751	19,276	45.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 20,831百万円 2022年3月期 19,257百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		40.00	40.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,000	14.0	1,800	540.2	1,800	114.1	1,400	99.2	447.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	3,417,006 株	2022年3月期	3,417,006 株
2023年3月期3Q	290,877 株	2022年3月期	290,770 株
2023年3月期3Q	3,126,179 株	2022年3月期3Q	3,126,283 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことにより、経済活動や個人消費の持ち直しが進みました。一方、世界的な金融引き締めの影響による円安の進行及び物価上昇、ウクライナ情勢に起因する原材料・エネルギー価格の高騰など、当社グループを取り巻く環境は、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは生産体制の安定化を図ることにより製造費用及び物流費用等の削減を実施するとともに、中期計画(VISION2025)の2年目として、低炭素社会の実現に資する関連製品の生産・開発拠点となる新工場の建設及びフィリピン子会社の稼働準備等、重点事項への取組みを強化しております。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、各セグメントにおいて販売が増加したことにより、売上高は50,499百万円(前年同期比22.9%増)となりました。ワイヤーハーネスにおける販売増加・セグメント利益が大きく増加したこと等により、営業利益1,719百万円(前年同期は営業損失271百万円)、経常利益1,768百万円(前年同期は経常損失35百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,105百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失130百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より3,164百万円増加し、45,916百万円となりました。原材料及び貯蔵品の増加(前連結会計年度末と比較して1,299百万円増)及び建設仮勘定の増加(同2,179百万円増)等が主な要因であります。負債は、前連結会計年度末より1,593百万円増加し、25,069百万円となりました。支払手形及び買掛金の増加(同449百万円増)、短期借入金の減少(同1,759百万円減)及び長期借入金の増加(同2,230百万円増)等が主な要因であります。純資産は、前連結会計年度末より1,571百万円増加し、20,847百万円となりました。利益剰余金の増加(同980百万円増)等が主な要因であります。

なお、自己資本比率は45.4%となり、前連結会計年度末と比較して0.4ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2022年5月13日に発表した業績予想を修正せず据え置いておりますが、今後の見通しについて引き続き検討を行い、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,964,906	3,052,523
受取手形及び売掛金	8,792,248	8,427,681
電子記録債権	3,053,226	2,022,108
商品及び製品	1,853,083	2,363,051
仕掛品	1,349,683	1,573,844
原材料及び貯蔵品	9,926,446	11,226,118
その他	2,048,033	1,077,217
貸倒引当金	△781	△573
流動資産合計	28,986,847	29,741,971
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,419,681	10,647,432
減価償却累計額	△6,131,928	△6,427,357
建物及び構築物 (純額)	4,287,753	4,220,074
機械装置及び運搬具	11,789,913	12,919,976
減価償却累計額	△8,173,023	△9,001,415
機械装置及び運搬具 (純額)	3,616,889	3,918,560
土地	2,788,610	2,786,472
建設仮勘定	418,556	2,597,669
その他	4,834,325	4,950,746
減価償却累計額	△4,143,264	△4,324,442
その他 (純額)	691,060	626,303
有形固定資産合計	11,802,872	14,149,082
無形固定資産	811,937	829,221
投資その他の資産		
投資有価証券	614,692	605,966
繰延税金資産	321,005	348,862
その他	216,520	243,737
貸倒引当金	△1,999	△2,000
投資その他の資産合計	1,150,218	1,196,565
固定資産合計	13,765,028	16,174,869
資産合計	42,751,875	45,916,841

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,082,495	5,532,396
短期借入金	7,985,579	6,226,445
未払法人税等	197,004	585,066
賞与引当金	466,870	523,888
製品保証引当金	13,789	14,246
その他	1,610,185	1,879,631
流動負債合計	15,355,923	14,761,675
固定負債		
長期借入金	7,785,846	10,015,986
退職給付に係る負債	108,066	114,827
その他	225,535	176,713
固定負債合計	8,119,448	10,307,527
負債合計	23,475,372	25,069,202
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476,232	2,476,232
資本剰余金	2,640,082	2,640,082
利益剰余金	13,401,402	14,381,648
自己株式	△417,495	△417,720
株主資本合計	18,100,221	19,080,241
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	317,530	312,411
為替換算調整勘定	839,627	1,438,770
その他の包括利益累計額合計	1,157,157	1,751,181
非支配株主持分	19,124	16,214
純資産合計	19,276,503	20,847,638
負債純資産合計	42,751,875	45,916,841

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	41,083,783	50,499,787
売上原価	38,311,366	45,392,562
売上総利益	2,772,416	5,107,225
販売費及び一般管理費	3,043,892	3,387,963
営業利益又は営業損失(△)	△271,475	1,719,261
営業外収益		
受取利息	21,548	15,306
受取配当金	11,245	11,781
為替差益	190,216	46,875
補助金収入	54,246	35,702
助成金収入	1,021	11,702
保険解約返戻金	20,606	9,211
受取保険金	—	51,632
その他	27,313	39,547
営業外収益合計	326,199	221,758
営業外費用		
支払利息	53,814	94,498
支払補償費	22,536	—
棚卸資産廃棄損	—	35,077
その他	13,477	42,631
営業外費用合計	89,829	172,208
経常利益又は経常損失(△)	△35,105	1,768,811
特別利益		
固定資産売却益	1,214	1,284
特別利益合計	1,214	1,284
特別損失		
固定資産処分損	20,953	24,306
特別損失合計	20,953	24,306
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△54,843	1,745,790
法人税等	74,628	643,286
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△129,471	1,102,503
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,522	△2,790
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△130,994	1,105,294

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△129,471	1,102,503
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,429	△5,118
為替換算調整勘定	497,158	599,024
その他の包括利益合計	466,729	593,905
四半期包括利益	337,257	1,696,409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	335,459	1,699,318
非支配株主に係る四半期包括利益	1,797	△2,909

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,233,181	14,444,732	14,317,142	40,995,056	88,727	41,083,783
セグメント間の 内部売上高又は振替高	355,867	77,239	55,772	488,879	99,565	588,444
計	12,589,048	14,521,972	14,372,915	41,483,935	188,292	41,672,228
セグメント利益又は損失(△)	86,923	483,778	△647,678	△76,976	△219,984	△296,960

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	41,083,783
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△588,444	—
計	△588,444	41,083,783
セグメント利益又は損失(△)	25,485	△271,475

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額25,485千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,708,517	17,043,710	19,687,621	50,439,848	59,938	50,499,787
セグメント間の 内部売上高又は振替高	430,824	159,267	61,226	651,317	98,726	750,044
計	14,139,341	17,202,977	19,748,847	51,091,166	158,665	51,249,832
セグメント利益又は損失(△)	335,862	256,408	1,296,705	1,888,977	△213,041	1,675,935

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	50,499,787
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△750,044	—
計	△750,044	50,499,787
セグメント利益又は損失(△)	43,325	1,719,261

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額43,325千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。